

5. 2. 平成23年度作品貸出実績

件数	No.	作家名	作品名	展覧会名	会場	会期
1	1	田能村竹田	桃花流水図	桃源郷の世界展	岡崎市美術博物館	平成23年4月9日 ～5月22日
2	2	磯崎新	大分県立中央図書館	メタボリズムの未来都市展	森美術館	平成23年9月17日 ～平成24年1月5日
3	3	藤島武二	大洗海岸	昭和モダン 藤島武二と 新制作協会会員たち		平成23年10月15日～24年1月9日(神戸市立小磯良平記念館)、平成24年1月28日～3月20日(川越市立美術館)
	4	佐藤敬	独唱			
	5	佐藤敬	水の姿勢			
	6	佐藤敬	水災について			
	7	佐藤敬	安陸戦址			
4	8	江藤明	水門	江藤明展	大分県立芸術会館	平成23年9月21日 ～9月25日
5	9	靉嘔	バタフライ	靉嘔 ふたたび虹の彼方に	東京都現代美術館	平成24年2月4日 ～5月6日

5. 3 所蔵図書

備品図書 4,567冊（平成24年3月31日現在）

5. 4 所蔵映像資料

- | | |
|--------------------------|--------------|
| (1) 高山辰雄 | (26分) VHS |
| (2) 日本の巨匠シリーズ 日本画家 中島 千波 | (26分) VHS |
| (3) 版画の技法と表現 木版画 | (23分23秒) VHS |
| (4) ネオ・ダダビデオ R1 | (70分26秒) D2 |
| (5) ネオ・ダダビデオ R2 | (71分1秒) D2 |
| (6) ネオ・ダダ展イベントビデオ | (44分30秒) D2 |
| (7) 世界・美の旅 14 ゴヤ | (30分) VHS |
| (8) 世界・美の旅 10 ピカソ | (30分) VHS |

6. 管理運営

6.1. 職員数

年度別推移

	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
美術館美術振興課						16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)
美術館管理課	7	7	6	7(1)	7(1)	-	-	-	-	-	-
アートプラザ	7(3)	7(3)	7(4)	7(4)	7(4)	7(4)	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者	指定管理者
美術館学芸課	11	11	11	10	10	-	-	-	-	-	-
計	25(3)	25(3)	24(4)	24(5)	24(5)	23(5)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)	16(1)

(平成23年4月1日現在) () は非常勤嘱託職員内数

美術館管理課及び美術館学芸課は平成10年12月1日設置。平成19年4月1日から機構改革により1課3班(グループ)・美術館美術振興課とした。

平成23年度

職名	次長	課長	主幹	主査、 専門員	主任	主事	指導 主事	嘱託	合計
館長・課長・顧問	1	1						1	3
総務担当班			1	2		1			4
学芸担当班			1	3	1				5
広報普及担当班			1	1			2		4

6.2. 事務分掌

課	班(グループ)	事務分掌
美術館美術振興課	総務担当班	(1) 美術館の施設及び設備の維持管理並びに使用許可に関する事。 (2) アートプラザの指定管理者に対する指導及び助言並びにモニタリングに関する事。
	学芸担当班	(1) 美術品及び美術に関する資料(以下「美術品等」という。)の収集、保管及び展示に関する事。 (2) 美術に関する専門的な調査及び研究に関する事。 (3) 寄託及び寄贈に係る美術品等の選定に関する事。 (4) 美術に関する案内書、解説書、目録等の刊行に関する事。 (5) 美術に関する展覧会、講演会、研究会等の開催及び奨励に関する事。
	広報普及担当班	(6) 他の美術館等との連絡、協力、情報の交換及び美術品等の相互貸借等に関する事。 (7) 美術の教育及び普及に関する事。 (8) アートプラザの60年代ホール及び磯崎新建築展示室資料等の保管及び展示に関する事。

6.3. 利用状況

(1) 利用者内訳

年度	展覧会			研修室 利用者(B)	フリーゾーン						美術館 展示施設等 の利用者の 合計(G)= A+B+F	レスト ラン(H)	美術館 施設利用 者総計 (I)= G+H	チャイル ドハウス (J)	美術館 出前教室 (K)	美術館 全体の 総利用 者計(L)= I+J+K		
	常設 展	特別 展	小計 (A)		ハイビジョンホール				ミュー ジウム ショップ (D)	その他 (図書 コー ナー、 ティ ーラ ウン ジ 等)(E)							フリー ゾーン 中計 (F)=C+ D+E	
					館事業 講座	特別展 関連講 座	その 他	小計 (C)										
10	45,226	43,556	88,782	263					4,337		4,337	93,382	10,027	103,409			103,409	
11	77,837	79,900	157,737	5,085	1,439				1,439	11,048		12,487	175,309	32,040	207,349	143	587	208,079
12	66,956	81,684	148,640	3,532	1,982	257	1,600	3,839	10,430		14,269	166,441	23,672	190,113	120	791	191,024	
13	49,964	67,206	117,170	6,806	1,621	269	2,000	3,890	8,632		12,522	136,498	21,120	157,618	194	1,633	159,445	
14	33,226	86,488	119,714	5,936	1,563	241	2,000	3,804	4,378		8,182	133,832	14,861	148,693	1,465	1,188	151,346	
15	40,774	70,660	111,434	8,073	2,026	17,043	933	20,002	10,421		30,423	149,930	8,421	158,351	1,078	1,566	160,995	
16	33,492	29,705	63,197	7,885	5,056	561	2,209	7,826	3,981	14,121	25,928	97,010	43,198	140,208	1,020	1,269	142,497	
17	35,594	32,218	67,812	8,116	5,822	1,848	1,881	9,551	6,006	23,779	39,336	115,264	41,760	157,024	414	566	158,004	
18	41,965	56,163	98,128	10,359	4,577	1,375	2,420	8,372	8,391	33,541	50,304	158,791	46,398	205,189	413	800	206,402	
19	39,688	55,723	95,411	8,935	2,526	563	1,874	4,963	7,543	28,928	41,434	145,780	46,428	192,208	243	644	193,095	
20	41,487	59,031	100,518	9,371	2,925	509	1,781	5,215	8,124	35,694	49,033	158,922	45,643	204,565	309	593	205,467	
21	43,838	77,173	121,011	9,674	1,604	647	1,898	4,149	10,353	26,762	41,264	171,949	49,431	221,380	642	326	222,348	
22	70,336	90,804	161,140	9,247	2,203	341	230	2,774	5,725	189,262	197,761	368,148	46,158	414,306	658	572	415,536	
23	115,816	170,979	286,795	7,836	1,861	757	0	2,618	15,780	355,788	374,186	668,817	53,533	722,350	383	562	723,295	
累計	736,199	1,001,290	1,737,489	101,118	35,205	24,411	18,826	78,442	115,149	707,875	901,466	2,740,073	482,690	3,222,763	7,082	11,097	3,240,942	

(2) 企画展(特別展)観覧者

展覧会名	開催期間	日数	観覧者	一日平均
ジョセフ・アルバースー視覚の冒険展	平成23年 4月 8日～ 5月 5日	25	2,392	96
郷土在住作家展V 十時 良展	平成23年 5月10日～ 6月 1日	20	1,316	66
郷土在住作家展V 御手洗賢司展	平成23年 6月 7日～ 6月29日	20	1,731	87
テオ・ヤンセン大分展	平成23年 7月 9日～ 9月30日	79	#####	1,795
カンヴァンスに描かれた女性たち	平成23年10月14日～12月11日	53	12,123	229
第60回記念 高文連 美術・書道・写真 中央展	平成23年12月15日～12月23日	8	1,269	159
若き日の田能村竹田展	平成24年 1月 6日～ 2月19日	40	4,332	108
第46回 市美展〔公募展〕	平成24年 3月 2日～ 3月25日	22	6,008	273

(3) 年度別展覧会開催日数

年度	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
常設展	307	300	309	300	306	304	301	314	321	321	321	321	319
特別展	247	242	267	247	251	160	191	222	251	287	273	271	267

6. 4. 建築設備概要

建物概要	所在地	大分市大字上野 865 番地
	設計	内井昭蔵建築設計事務所
	監理	大分市土木建築部建築課、内井昭蔵建築設計事務所
	施工	建築: 清水建設・佐伯建設特定建設工事共同企業体 電気: 東芝プラント建設・大徳電業特定建設工事共同企業体 空調: ダイダン・但馬設備工業特定建設工事共同企業体 給排水衛生: 富士輝工業株式会社 昇降機: 株式会社東芝 都市ガス: 大分瓦斯株式会社
	工事期間	平成 8 年 12 月 18 日～平成 10 年 9 月 30 日
	総事業費	7, 090, 129 千円
建築概要	敷地面積	129, 837 m ² (上野丘公園全体)
	建築面積	美術館 6, 570. 65 m ² 屋外便所 52. 86 m ² 計 6, 623. 51 m ²
	延床面積	美術館 9, 036. 48 m ² 屋外便所 48. 52 m ² 計 9, 085. 00 m ²
	構造	鉄筋コンクリート造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 2 階建
	屋根	外断熱アスファルト防水押えコンクリート、鉛破覆銅板立ハゼ葺・一部瓦棒葺、アルミダイキャスト
	外壁	珪藻土搔落し・洗い出し、金ゴテ押え、鉛破覆銅板平葺・菱葺、せっ器質タイル張、アルミダイキャスト、アルミ押出リブパネル、諫早石ソフトビション
電気設備	電力引込	3 相 3 線 6.6KV 60HZ 1 回線受電地中引込
	受変電	屋内キュービクル式受配電盤 設備受量 1800KVA
	非常用	発電機 1 台 ガスタービン 375KVA 出力 610PS 蓄電池(非常照明用)1 組 無停電電源装置 1 式
弱電設備	設備内容	電話設備、放送設備、インターホン、難聴者設備(フラットループアンテナ)、盲人誘導装置(コントロールボックス、スピーカ 6 か所)、電気時計装置、ローカルアンプワゴン、研修室 AV 装置(ビデオプロジェクター、電動昇降スクリーンほか)
空調設備	熱電	直焚吸収冷温水機 2 空冷スクリュウヒートポンプチラー1 冷却塔 2
	空調機	4 管式 AHU 単一ダクト方式(24 時間系統)、2 管式 AHU 単一ダクト方式(一般系統)、酸アルカリ除去フィルター装置、パネルヒーター、パッケージ型空調機、ファンコイルユニット

	換気	給気送風機、排気送風機、空調換気扇、オゾン脱臭機		
給排水	給水	圧力方式(一部直接給水)		
衛生設備	排水	構内:分流方式 構外:合流方式(公共下水道)		
昇降機	乗用エレベータ	油圧 2 段速度制御方式	車椅子仕様	定員 13 名/1 基、
		油温油圧補償制御方式	車椅子仕様	定員 11 名/2 基
	荷物用エレベータ	油圧 2 段速度制御方式	積載量 2,500kg/1 基	
	テーブルリフター	リフト 1.58m	テーブル 1.5m × 3m	荷重 3,000kg/2 基

6.5. フロア別面積

建築面積（単位：㎡）

美術館	屋外便所棟	合計
6,570.65	52.86	6,623.51

延床面積（単位：㎡）

企画展示棟	常設展示棟	合計	屋外便所棟	総計
5,841.93	3,194.55	9,036.48	48.52	9,085.00

部門別面積

部門	面積（単位：㎡）	構成比率	室名	面積（単位：㎡）
展示部門	2,097.81	23.2	企画展示室1	428.88
			企画展示室2	429.25
			常設展示室1	495.45
			常設展示室2	237.24
			常設展示室3	195.74
			常設展示室4	79.72
			展示ロビーほか	231.53
教育普及部門	494.68	5.5	ハイビジョンホール	120.68
			ハイビジョンブース	34.88
			ハイビジョン静止画工房	18.24
			研修室	169.94
			図書コーナー	101.77
			ボランティア室	49.17
			ミュージアムショップ	126.10
サービス部門	2,085.93	23.1	エントランスホール	299.94
			レストラン	322.84
			救護室	8.61
			授乳室	19.08
			ティーラウンジ・ロビー他	1,309.36
			収蔵庫1	320.05
収蔵部門	1,410.13	15.6	収蔵庫2	229.45
			収蔵庫3	180.66
			収蔵庫4	109.21
			荷解室1・2、荷卸室ほか	570.76
			館長室	32.18
管理部門	593.30	6.6	事務学芸員室	242.93
			会議室1・2	110.79
			中央監視室	54.01
			応接室ほか	153.39
			機械室関係	944.92
その他	2,354.63	26.0	廊下・階段・ELV等	897.27
			倉庫・WC等	512.44
合計	9,036.48	100.0		

6. 6. 決算

(単位:千円)

項目	年度	平成23年度	
		美術館	アートプラザ
人件費		130,033 (職員15名分 ※嘱託1名分含む)	
管理費	委託料	82,233	76,186
	光熱水費	53,767	
	その他	25,590	
	小計	161,590	76,186
人件費+管理費		291,623	76,186
事業費	展覧会事業	28,360	
	教育普及事業	1,595	
	資料関係費	39,955	
	その他	4,080	206
	小計	73,990	206
合計		365,613	76,392
総計		442,005	

6. 7. 利用案内

利用時間・料金

開館時間

午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）

休館日

毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）但し、毎月第1月曜日は開館しその翌日の火曜日が休館。年末年始（12月28日～1月4日）*夏休み期間は、休館日なし。

観覧料

常設展

区分	個人	団体（20人以上）
一般	300円	250円
高・大生	200円	150円

特別展

特別展料金はその都度決定する。

施設使用料

室名	使用料
研修室	1時間につき 1,050円

注 冷暖房期間中は、上表により算定した使用料の4割に相当する額を加算する。

交通案内

バス

JR大分駅から大分バス 大分市美術館・駅裏循環 [大分市美術館] 下車

タクシー

JR大分駅上野の森口（南）から約5分

車

大分自動車道／大分I.C. から約10分

6. 8. 条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206181.html

6. 9. 条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206191.html

7. アートプラザ

7. 1. 運営方針

ゆとりと豊かさがあふれる生涯学習生活をめざしていく中で、精神的なうるおいと安らぎのある市民生活を実現するため、新しい文化の創造と発信が積極的に行われる場として運営していく。そのために、市民のニーズと活用レベルに応じた対応や、気軽に活用するためのシステムづくりに力を入れている。さらに、大分市出身の世界的建築家磯崎新氏建築作品の模型や資料の展示を行い、建築理念や思想などを紹介していく。

7. 2. 施設概要

(1) 沿革

昭和 41(1966)年 5月	大分県立大分図書館(磯崎新氏設計)として竣工
昭和 43(1968)年 4月	建築年鑑賞受賞
平成 6(1994)年 8月	大分県立大分図書館新築移転のため閉館
平成 7(1995)年 4月	大分市が無償貸与を受ける
平成 7(1995)年 11月	整備工事設計委託契約締結(磯崎新氏設計)
平成 8(1996)年 9月	整備工事契約締結
平成 9(1997)年 9月	アートプラザ条例制定
平成 9(1997)年 10月	アートプラザ竣工
平成 10(1998)年 2月	アートプラザ開館
平成 11(1999)年 3月	建物の譲与を受ける
平成 12(2000)年 1月	大分市が土地取得
平成 19(2007)年 4月	管理運営に指定管理者制度を導入

(2) 概要

敷地面積	3,686.7 m ²	建築面積	1,599.945 m ²
延床面積	4,081.551 m ²	構造	鉄筋コンクリート造
			地下1階地上3階

7. 3. 業務内容

(1) 貸館業務

市民ギャラリーA・B (1F)

主として個人やグループによる絵画・書・写真などの創作活動の発表の場として利用できる。また、A・Bを同時使用することもできる。

アートホール (2F)

文化・芸術関係団体の展覧会場として、また、各種文化講演会や催事の会場として利用できる。

研修室 (2F)

芸術・文化に関する講座や、一般の会議、研修会にも利用できる。

実技室（2F）

全紙が充分広げられる作業机・版画制作に必要なプレス機・イーゼル・水道設備も整っている。油絵・日本画・書道・工芸等々、各種制作活動や実技研修に利用できる。

2) 磯崎新建築資料展示業務（3F・磯崎新建築展示室ほか）

大分市出身の磯崎新は日本が世界に誇る建築家であり、グローバルに活躍している。彼はその前衛的な作品によってのみならず、建築家としては異例な質と量の著書を通じて、世界の建築思潮に大きな影響を与えてきた。

磯崎建築の初期の傑作である当館（旧大分県立大分図書館）の本展示は、彼の作品・言説両面にわたる巨大な足跡の記録である。

磯崎新 ビルトとアンビルト

平成 22 年 7 月 24 日(土)～平成 24 年 7 月 22 日(日)

平成 21 年度から引き続いて、氏の初期から、1990 年代終わりにかけての、計画が実現化した「ビルト」の作品群と、可能性を秘めた問題提起として高く評価されながら、実現しなかった「アンビルト」の作品群を通して、氏の独創性あふれる活動を紹介した。

【建築模型出品目録】

60' s ホール アンビルト 都市と建築

空中都市、孵化過程、東京都新都庁舎計画

展示室 1 アンビルト 海市計画

展示室 2 様々なアンビルト 1

深圳国際交易広場、香椎浜集合住宅、シュトゥットガルト現代美術館

展示室 3 様々なアンビルト 2 / ビルト 幾何学形態

ミュンヘン近代美術館、ブルックリン美術館、北九州市立中央図書館、群馬県立近代美術館

展示室 4 ビルト 引用、そして海外へ

神岡町役場、ロサンゼルス現代美術館、水戸芸術館、サン・ジョルディ・スポーツ・パレス、パラフォルスレクリエーション施設、豊の国情報ライブラリー

展示室 5 ビルト エニイウェア

ハラ・ミュージアム・アーク、奈義町現代美術館、京都コンサートホール、奈良市民ホール

展示室 6～9

建築家の旅をテーマに、“スクラップブック「旅」”と題し、氏がイタリア、アメリカ、中国などで描いたスケッチや、撮影した写真などを展示。

7.4 現代美術作品—大分市美術館所蔵—常設展示

1960年代に国内外で活動した芸術家たちの作品を中心に大分市美術館の企画により、60年代ホールにおいて展示を行っている。展示作品は大分市美術館所蔵である。

【展示作品について】

平成21年度から引き続いて、読売アンデパンダン展ゆかりのネオ・ダダ及びネオ・ダダ周辺の作家たちの活動を、記録写真、作品等により紹介した(写真等、一部展示替えを実施)。

会期:平成22年7月24日(土)～平成24年7月22日(日) 場所:60'sホール

	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	素材技法
1	荒川 修作	もうひとつのテクスチャー I	1960	213.3×91.5	ミクスドメディア
2	三木 富雄	耳	1966頃	42×24.5×9	アルミニウム
3	工藤哲巳	Paradise	1980	26.0×33.0×21.0	ミクスドメディア
4	赤瀬川 原平	トマソン黙示録 凹んだ凸・両性具有	1988	36.4×51.5	オフセット
5	赤瀬川 原平	トマソン黙示録 風のレコード	1988	36.4×51.5	オフセット
6	中西 夏之	ARC 82-II(弓形)	1982	227×145	油彩・キャンバス
7	高松 次郎	二次元の空間	1982	162×291	油彩・キャンバス
8	巖 嘔	レインボーレイン	1976	192×259	アクリル・キャンバス
9	宮脇 愛子	作品	1963	181×120.5	油彩・キャンバス
10	石橋 泰幸	滲透・物性	1979	76×56	アクリル
11	風倉 匠	破滅の浄化作用	1973	162.1×130.3	油彩、アクリル、鉛筆、弓、曲面鏡・キャンバス
12	草間 彌生	ACCRETION (No. 3)	1964	110×70	コラージュ
13	豊島 壮六	擬人群の連作	1962	188×120	オブジェ
14	篠原 有司男	モーターサイクル・ヴァン・ゴッホ	1991	210×240×90	木、カードボード、アクリル他
15	東松 照明	パフォーマンス(ネオ・ダダ)吉村と篠原の作品	1960	40.6×28.6	ゼラチンシルバープリント
16	ウィリアム・クライン	ネオダダグループのパフォーマンス写真 ボクシング・ペインティングをする篠原2	1961	31.3×45.5	ゼラチンシルバープリント
17	小林 正徳	銀座画廊の作家たち	1960	26.3×40.3	Kプリント

7.5. 利用案内

利用時間・料金等

開館時間 午前9時から午後10時まで（ただし、3階磯崎新建築展示室は午後6時まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）

使用料

	4月・5月・10月・11月料金		冷暖房期間中料金 (左記の月を除く期間)
アートホール (427㎡)	1日(9時～22時)	9,500円	13,300円
	1時間	1,150円	1,610円
研修室(79㎡)	1時間	690円	960円
実技室(77㎡)	1時間	210円	290円
市民ギャラリー(338㎡)	1日(9時～22時)	7,500円	10,500円
A室(236㎡)	1日(9時～22時)	5,250円	7,350円
B室(102㎡)	1日(9時～22時)	2,250円	3,150円
磯崎新 建築展示室	観覧無料		

受付方法

- 使用日の6カ月前から受付を行う。
- ただし、芸術・文化活動以外の会議や研修などは3カ月前から受付を行う。
- また、5日以上連続して行う展覧会については、12カ月前から受付を行う。
- 受付、空き情報の問い合わせは、年末年始の休館日を除く日の午前9時から午後10時まで。
- 電話等による仮押えは不可。
- 使用料は、使用許可の際に事務室の受付窓口で納入。
- 大分市公共施設案内・予約システムによる利用は可。

交通案内

- ・JR大分駅府内中央口（北）から徒歩15分
- ・バス 大分合同新聞社前下車
- ・車 大分自動車道／大分I.C.から15分

名称・所在地

アートプラザ
〒870-0046 大分市荷揚町3番31号
TEL 097-538-5000 FAX 097-538-5060

7.6. 利用状況

(単位：人)

	1F		2F				3F	総利用者数
	ギャラリーA	ギャラリーB	アートホール	研修室	実技室	60'sホール	磯崎新建築模型展	
10年度	17,209	14,532	22,398	8,370	1,937	3,607	7,498	75,551
11年度	12,733	10,707	17,600	4,326	3,280	1,663	5,398	55,707
12年度	19,595	15,979	49,831	3,890	3,450	1,454	7,499	101,698
13年度	16,974	11,674	25,298	5,042	4,329	13,111	7,046	83,474
14年度	20,234	15,972	43,515	5,774	4,180	14,510	6,661	110,846
15年度	31,332	24,909	34,215	6,267	4,587	10,126	4,871	116,307
16年度	36,298	31,276	42,928	9,064	4,505	6,730	6,287	137,088
17年度	35,518	35,125	36,161	9,138	3,846	4,676	6,829	131,293
18年度	37,802	32,415	38,629	8,814	4,254	2,655	13,592	138,162
19年度	33,226	25,225	44,118	8,535	4,905	3,514	7,491	127,014
20年度	44,783	37,602	48,644	10,220	5,514	9,320	17,253	173,336
21年度	33,695	29,240	40,240	10,257	4,861	33,148	18,949	170,390
22年度	37,916	29,344	46,644	10,177	4,488	21,547	20,910	171,026
23年度	39,491	26,616	56,781	10,950	5,161	15,024	24,724	178,747

7.7. アートプラザ条例

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206221.html

7.8. アートプラザ条例施行規則

http://www3.city.oita.oita.jp/reiki/reiki_honbun/aq50206231.html